



神崎町立米沢小学校 学校だより 2026. 1. 30

大平台だより

Oohiradai Newspaper 「ほんき・やるき・げんき」全校児童数49名 校長 飯島 純子 No.33



梅の木にとまるジョウビタキ

相手を思いやる気持ち～交通事故をゼロに～

「一月往ぬる二月逃げる三月去る（いちがついぬる にがつにげる さんがつさる）」の1月があつという間に去ろうとしています。身を切るような冷たい北風が吹く季節が到来しましたが、子どもたちは、息を白くしながら、元気に歩いて登校してきます。遠くから、「おはようございます」の声が聞こえると、元気がもらえます。学校信号機下で、一台一台の車に頭を下げてみると、車の中から、笑顔で応えてくださる方、手を振ってくださる方もいて、朝からうれしい気持ちになります。ここにいてよかったと思えるひとときです。

信号機のない横断歩道における歩行者優先についての実態調査によると、信号機のない横断歩道における停止率が最も高いのは、84.4%の長野県（1位）。千葉県は何位だと思いますか？なんと、31.9%で、37位です。最下位は免れたものの、全国平均が、45.1%ですから、かなり、低い確率といえます。（日本自動車連盟（JAF）「信号機のない横断歩道」における歩行者優先についての実態調査→2023年調査結果より）正門前の横断歩道を渡る子どもは少ないですが、保育所の送迎、成田方面への通勤など、朝の正門前はとても混雑します。しかし、学校信号機下と学校前の横断歩道の停車率は、なんと、100%です。保育所に出入りする方も子どもたちの歩行を優先していただきます。



子どもたちには、横断歩道では、運転手さんと目を合わせましょう。道を譲っていただいたときには、立ち止まって、脱帽し、頭を下げてお礼をしようと指導してきました。みんなよくできるようになりました。道を譲ってくださるほとんどの方が、運転席で会釈を返し、微笑んでくださいます。ほんの少しのふれあいの時間ですが、こうしたことの積み重ねが、交通事故ゼロを現実のものにするのだと思います。校舎の北側の門から登校してくる新地区の子どもたちも、とてもよいあいさつができ、気持ちがいいです。礼儀正しさは、相手への思いやりに他なりません。道を行き交う人たちが、すれ違うとき相手を思いやって言葉を交わしたり、目を合わせて会釈し合ったりする文化を大切にしていきたいです。

冬鳥 ジョウビタキ 梅の古木に発見！

梅の花が咲き始めたと思い、学校に一本だけある梅の古木に目をやると、まん丸なかわいらしい小鳥が枝から枝へと飛び移っているではありませんか。ジョウビタキでした。近付いても逃げていかないので、写真に収めることができました（やった!!）（題字右側の写真）。ジョウビタキは、渡り鳥で、オスは頭部が灰色、顔と喉は黒く、翼に白斑があり、尾と下腹部は赤褐色。メスは全体的に褐色で、尾のみ赤褐色です。夏に、中国北部、シベリア南部、朝鮮半島などで繁殖し、冬鳥として日本全国に渡ってくるとのこと。サシバとは、逆ですね。そういえば、去年は、この梅の木に、ミノムシを見つけたのを思い出しました。今年、ミノムシはまだ見付けられませんでした。これからなのでしょうか。米沢小学校が、観音台から大平台の校舎に移ってきたとき、先人は、子どもたちのために、様々な木を植えてくれたのだと思います。老木も目立ってきましたが、そのおかげで、桜、山法師の花、金木犀の香りを楽しんだり、梅の実や栗、柿がいただけた



りしているのだということを子どもたちによく話していきたいと思います。そして、そのバトンを大切に後世に残していけるといいなと思います。

心肺蘇生法講習会 1/13

5・6年生を対象に心肺蘇生法の講習会を行いました。

講師は、日本赤十字社千葉県支部の加瀬秀樹さんです。子どもたちは、情熱をもって話をする加瀬さんの言葉をとても熱心に聞いていました。「救急車が到着するまで、約10分間。心臓マッサージは、休むことなく続けることが命を助けるために必要なことです。」と加瀬さん。子どもたちは、何分も続けてマッサージするよう指示されていましたが、誰一人として途中で辞めてしまう子はいませんでした。最後まで、みんな真剣にマッサージを続けていて、とても感心しました。AEDを使った人命救助の実習では、「『人が倒れているので、助けて』という声を聞いたら、知らないふりをせず、自分事として、協力することが大切」だということを教えていただきました。



1・2・3・4・5・・・中断しないことが大事！

子どもは風の子

米沢小の子は、よく外で遊びます。1年生が始めたドッジ

ボール、気が付くと他の学年の子もたくさん入っていて、学年を隔てることなくみんなで遊んでいます。サッカーや鬼ごっこも然り。休み時間が終わりそうになると、「そろそろ時間だ。」といって、遊びをやめ、昇降口に向かって一斉に駆けていくのも馴染みある光景です。



柔らかいボールは低学年も楽しめる！



米沢小学校
ホームページ
はこちらから

4年 忠敬記念館・山車会館見学 1/20

地域の発展に尽くした偉人や郷土に残る年中行事を調べる学習で伊能忠敬記念館と佐原山車会館に4年生が見学に行ってきました。山車会館

では、米沢小の元校長、4年生の子が2年生のときまで神崎町教育委員会にいらっしゃった萩原剛館長さんが、子どもたちとの再会を喜んでくださいました。展示室には、佐原囃子の最古の音源（大正15年収録）であるレコードが展示されていました。なんと、演奏していたのは、毛成下座蓮（現在の神崎下座蓮）。神崎町、毛成と香取市（旧佐原）には昔からつながりがあったのですね。そして、今も佐原囃子を伝えるべく尽力されている方がいるということを知ることができました。（パソコンで「最古の佐原囃子 音源」でインターネット検索をしたところ、100年以上前の演奏を聴くことができました。ぜひ、お試しください。）また、八日市場町の山車の「鯉」も展示されていました。町内の人は、藁で編ん



間近でみると迫力がある！

だうろこ一枚一枚を磨いて、金色に輝かせてから、鯉の体に付けるのだそうです。「きつとにしきごいなのでしょうね。」と館長さん。ここにも米沢小学校との共通点が見付かりました。

【2月の主な行事予定】

- 2日（月）あいさつ運動
- 5日（木）卒業を祝う会（町内特別支援学級）
- 6日（金）PTA 常任委員会 指名委員会
150周年準備委員会
- 9日（月）なかよし集会
- 10日（火）学校評議員会
スクールカウンセラー勤務
- 11日（水）（祝）建国記念の日
- 12日（木）3年味噌づくり（大豆をゆでる）
- 13日（金）3年味噌づくり（仕込み）
- 14日（土）香取地区少年の日・地域のつどい大会
「つなひき大会」（香取市体育館）
- 17日（火）児童会認証式
家庭教育学級学習会 15:00・閉級式
町PTA実行委員会 17:30（ふれプラ）
- 18日（水）全校やきいも会（保育所年長組交流）
- 20日（金）6年神崎中体験入学
- 23日（月）（祝）天皇誕生日
- 24日（火）代表委員会
- 25日（水）学力テスト（国社）
- 26日（木）学力テスト（算理）
- 3月2日（月）ひなまつり交流会（保育所：5・6年）
- 3日（火）6年生を送る会 PTA 総会 学級懇談会
スクールカウンセラー勤務
- 18日（水）卒業証書授与式
- 25日（水）令和7年度修了式 離任式

